



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／中野欣哉 幹事／宮原友昭 クラブ会報委員長／太田裕志
SAA／村田弘志 副SAA／佐藤吉朗

第1600回例会 2021年（令和3年）8月20日（金） 臨時休会
↓
第1603回例会 2021年（令和3年）9月10日（金） 臨時休会
第1604回例会 2021年（令和3年）9月17日（金）

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

会長挨拶

中野欣哉会長

コロナ禍のため休会になっていた例会もようやく開会することが出来、安堵していますが再び感染が広がり元の木阿弥ならないか心配です。

そんな思いの中、久しぶりに元気な皆さんのお顔を拝見し、ひとまず安心することが出来ました。

またもう一つうれしいことですが、数年前に体調を崩され退会された轟 修平さんが快復され、本日より復会となりました。本当にうれしいことです。どうぞ健康にご留意されロータリーを思う存分楽しんでください。

さて、私事ですが、数年前から始めた年寄りの冷や水登山にハマっています。

先日、北アルプスの南、焼岳に登ってきましたが途中前日まで続いた長雨のせいで足場が悪い場所があり難儀をしました。

ところが後日その場所で50歳代の方が遭難し帰らぬ人となってしまったニュースが飛び込んで来ました。

昨今、私のような高齢者の登山ブームではありますが、やはり「身の丈」にあった行動に、さらに細心の注意を払い楽しむことの必要を感じた出来事でした。

轟 修平さん再入会ご挨拶



2年振りかと思いますが、皆さんに温かく笑顔で迎えられて本当にありがとうございます。

3年9ヶ月前に脳内出血になりました。ただ、そんなに酷い後遺症は残らなかったのですが、眩暈がずっと続いています。慣れっこになってきていますが、薬を飲んでも何をしても具合が悪いです。現在は、3つの事に気を付けています。先ず1つ目は、運動です。1日1万歩を目標に歩いています。そして、週4日位バスケットボールをしています。2つ目は、ご飯と味噌汁を1日3食しっかり食べています。3つ目は、水を沢山飲んでいます。それでもスッキリしません。そして、最後の手段がRCです。週に1度皆様にお会いして笑顔を頂き、具合を治そうと考えています。よろしくお祈りします。

10/1 本日のプログラム

ゲスト卓話 ^{たけ}武 ^{さいか}彩伽 さん

「東京生まれの私が中野市でぶどうを作っています。皆さんよろしくお祈りします！」

幹事報告

宮原友昭幹事



*第3回クラブ協議会報告

10月24日(日)長野カントリークラブにて秋の親睦ゴルフコンペを開催いたします。松茸鍋の懇親会は中止と致します。

・10月22日は、滝沢捷司ガバ

ナー補佐事前訪問例会、例会後には、クラブ協議会そして、11月5日は、桑澤一郎ガバナー公式訪問例会です。大勢の皆様のご参加、そしてニコニコBOXへのご協力も併せてよろしくお願い致します。

・10月30日(土)は、ロータリー森林(もり)例会です。コロナ禍ということもあり、長野女子高校の生徒さんの参加は今年度も見送ります。感染警戒レベルが5に戻らない限りクラブでは、開催したいと考えております。ご家族の皆様のご参加もお待ちしております。

・本日より、轟 修平さんが再入会されました。皆様にコーヒーを頂きました。ご自宅でお楽しみください。

9月のお祝い事

おめでとうございます



<結婚記念会員>

村田弘志さん 竹重王仁さん

<夫人誕生記念>

村田美佐子さん 清水昌恵さん

<会員誕生記念>

伊東義次さん 大橋東二郎さん 清水 満さん

出席・ニコBOX報告 飯田弘己例会運営委員

9/17(会員35名) 出席24名 出席率72.72%



ゲスト ナ・カンチュンさん

・狩野 土さん☆ナ・カンチュンさん今日はよろしくお願ひします。忙しいところありがとうございます。

・轟 修平さん☆2年ぶりです。

よろしくお願ひ致します。

・川橋昭義さん☆久しぶりの例会嬉しいです。

・中島 勉さん☆皆さんとお会いできるのが嬉しいです。

・川橋昭義さん・飯田弘己さん・南 信行さん・清水光朗さん・山本博昭さん・高橋英司さん・伊東義次さん・村田弘志さん・西沢 徹さん・宮原友昭さん・佐藤吉朗さん・狩野 土さん・野村泰久さん・柄澤重登さん・青木 宏さん・若麻績信昭さん・松本克幸さん☆轟さん回復おめでとうございます。クラブ復帰お待ちしております。

・合計 29,500円 ・スヌーピー 4,506円

・累計 140,861円

【必携変更のお願い】

◆飯田弘己さん

Email : iidah@mx1.avis.ne.jp

(1の前の.を削除して下さい)

例会案内

10月8日 ゲスト卓話 岡村 隆志さん
(綿貫国際特許・商標事務所所長)

10月15日 休会(定款に基づく休会)

10月22日 ガバナー補佐事前訪問例会

10月30日(土) ロータリーの森林(もり)例会
29日例会を振替

秋の親睦ゴルフのご案内

日 時：10月24日(日)

場 所：長野カントリークラブ

参加費：3,000円

皆様のご参加お待ちしております。



講師紹介

狩野 土プログラム委員長



本日の、ゲストナ・カンチュンさんのご紹介をさせていただきます。

(株)ケアイエスエス代表取締役、信州大学工学部を卒業され、工学博士でいらっしゃいます。

清泉女学院大学・短期大学、長野県短期工科大学の非常勤講師をされております。

また、数少ないネット例会を開催しているRI2770地区さいたま大空RCに所属していらっしゃいます。長野RCの米山奨学生で、先程ご紹介しました信州大学をご卒業されました。本日は、ミャンマーの昨今について、軍事政権のことについてお話をいただく予定です。



ゲスト卓話 ナ・カンチュンさん

「ミャンマーの現状について」



演題が、「ミャンマーの現状について」とありますが、率直なところ私もミャンマーがどのような状態が分かりません。私自身もどうなるのかビクビクしています。数か月前に比べミャンマーの報道も少なくなってきています。

簡単な自己紹介で、何故私が日本に来たのか？ですが、1985年頃、通っていた大学は、名前も変わり母校は存在しない状態となっています。アメリカのMITを真似てRITというその当時1校しかない工科大学に行きました。正直なところあの大学に入れば将来は安定という自信もありました。3年目に、大学のキャンパスで食事をとっていたら、突然アナウンスが流れ紙幣がただの紙くずで使えなくなり、20数人の学生がその場で亡くなりました。その後、この問題が他の大学にも広まり、結果的に大学は閉鎖され、ほとんどの教育機関がストップしました。その後軍事政権となり、しばらく大学の閉鎖がしばらく続きました。その頃、ミャンマーで海外留学がブームでした。一部の学生の中では、日本に行けば大学も行けて、お金も稼げるという噂があり、1991年に日本に来て、日本語学校に行きました。話は全く違い、日本ではバブルが弾けていました。そこで分かったことは、ミャンマーに入ってくる情報は、2・3年古いものだということが分かりました。今更戻ることが出来ないため、なんとか粘って、地方の大学の進学を考えました。信州大学や福井大学など6校くらい受験し、3校合格し都内に近い信州大学に入学しました。また、その当時留学生は、3,000円払えば、寮に住めるということも決め手となり信州に住むことになりました。

その間に、パスポートの更新をするのに働いているから税金を30万円近く払うように請求され、結局パスポートの更新が出来ず、帰らなければならない状況になってしまい、開き直り入国管理局へ行きパスポートの更新が出来なかったことを話

すと、パスポートのようなカードにビザを押して、外には出られないけれど、ビザ同等の資格をもらいました。結局、日本に来て14年目くらいによくミャンマーの大使が替わり、通常にミャンマーに戻れるようになりました。そういうこともあり、結局海外には出られないその時に、ドイツ政府がIT関連で博士課程を持っている場合ビザを無条件でくれるという発表をしました。パスポートをとるよりも、博士号を取った方が、自由が利くのではないかと思ふそんな理由で博士課程を取りました。博士号まで取る際に、修士課程から学科を情報工学科に変更し、その際に今はもう退館されていますが、中村八東先生と出会いました。中村先生が学生の間、ロータリークラブに奨学金を貰えるように働きかけてくれました。ミャンマーは、当時社会主義というイメージで、ミャンマー人は、米山奨学金は貰えないということがありましたが、周りの色々な方の推奨もあり、長野ロータリークラブで世話クラブをしてもらい奨学金を貰いました。居心地もよく、飲み会にもたくさん行きました。また、長野放送のホームページを初めて立ち上げる時に、応援に呼ばれバイトで行っていたところ、そこで長い期間色々なホームページを立ち上げから放送関係のソフトの開発などしているうちに、なんとなくこれならば、会社を立ち上げることが出来るという自信がつき、その際、ちょうど小泉首相が会社法を改正するということがあり、結局2004年に博士号を取得して、信州大学は卒業しましたが、その間は、別の今は無い会社に籍を置いてもらい完全に会社法が変わるまでの2006年まで待ちました。その時に銀行から100万円借りて会社を立ち上げました。現在、16年目を迎えました。当時は、ホテルなどの予約システムをやっていました。それだけでかなり収入もありましたが、大手が入ってきたり色々な理由があり、その上震災もあり会社の危機もありました。最近では、音楽配信サービスなど、店舗のBGMなどを手掛けています。その他2019年頃にフランスのルラレックルというグラスの会社にミャンマーで販売させて欲しいと、いきなりホームページからホームで送りました。そしたら、それが実現しミャンマーで総代理店としてやっています。これで良くなっ

ていくと思っていた矢先、今回の騒動が起きました。ネット回線なども全て遮断され、状況が悪くなってきました。各地で学生運動も起きました。

ミャンマーは、周りには中国・インドと大きな2つの国に挟まれていて、その他にもネパールやラオス、タイにも接しています。海もあり潮の流れの影響かもしれませんが、エビがよく取れます。皆さんがスーパーで目にしているタイ産のエビはほとんどミャンマーで採れたものです。タイの船が取ってそちらから輸出されています。

そもそもミャンマーの憲法はおかしなことになっており、軍隊は自分の稼ぎを自分で稼げるような憲法になっています。NHKで報道によると、日本の企業が株をもっており、言い換えれば、ミャンマーの軍隊と深い繋がりががあります。私の感想としては、いくらこういうことをやってもミャンマーはいつかまた同じことが繰り返されるのではないかと思っています。それはなぜかという、今の憲法を一旦無しにして、もう一度ゼロからスタートし軍隊無しでも・・・つまり軍隊の予算というのは国家の予算から一部を分けてやらなければならないですし、ミャンマーはご紹介した通り色々な国と接している限り、周りの国からの攻撃を防ぐためにもミャンマーは軍隊無しでは生きていくことが出来ません。それを理由に今の憲法ができ自立しています。自立している以上は何もコントロールできなくなっているのが現状です。

